

無石綿

NSベランダコートQ

速硬タイプ勾配床・排水溝兼用下地調整モルタル
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ)

NSベランダコートQは、建物のベランダ、開放廊下および排水溝の勾配のある部分に施工ができ、流動性がある「こて押えが不要」な速硬タイプの下地調整モルタルです。硬化が早いため数時間後の軽歩行や短期間の養生で仕上材施工が可能となり、大幅な工期短縮が図れます。

特長

- 水量調整だけで、水勾配のあるベランダ、開放廊下および排水溝の施工が可能です。
- 速硬タイプで、施工後、夏は約4時間後、冬は約6時間後の軽歩行が可能です。
- 速硬タイプで、短期間の養生で次工程の仕上げ施工が可能となり、大幅な工期短縮が図れます。
- 床はこてで均すだけ、排水溝では墨に合わせて流し込み、タッピングするだけの簡単な施工です。
- 床では3mmから20mm、排水溝では3mmから50mmまでの厚さの施工が可能です。
- 粉末樹脂を混入した一材化製品で水練りだけで使用できます。
- 接着性・ひび割れ抵抗性に優れています。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積 標準施工長さ	施工図
25kg/袋	ベランダ、開放廊下等の勾配面の床下地調整	コンクリート、PC板、モルタル	・防滑ビニル床シート	清 水 約5.5ℓ	3~20mm	約1.5m ² (10mm厚)	 <p>3/100 3/100 (3%) の勾配がついている床に、勾配にそって、所定の塗厚の施工ができます。</p>
	排水溝の水勾配仕上		・ウレタン系塗膜防水	清 水 約5.0ℓ	3~50mm	15mm厚 約6.6m (幅15cm) 約10.0m (幅10cm)	 <p>1/100 1/100 (1%) の勾配がつけられます。</p>

注) *: 露出仕上げには使用しないでください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

性能

試験項目		試験結果		試験方法
フロー値(cm)	0分	21		JASS 15M-103
凝結時間(時間-分)	5℃	始発	2-56	
		終結	3-28	
	20℃	始発	1-36	
		終結	2-24	
圧縮強度(N/mm ²)		20		
下地接着強度(N/mm ²)		2.4		
表面接着強度(N/mm ²)		2.1		
耐衝撃性		割れおよびはがれなし		
長さ変化率(%)		0.034		
曲げ強度(N/mm ²)		4.5		JIS R 5201

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

施工法

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、真空掃除機で清掃してください。

*気泡発生および接着不良による浮きの原因となりますので、特に雨打たれ部分等のぜい弱部は完全に除去してください。

*凹凸の著しい箇所はあらかじめモルタル等でつけ送りしてください。

下地処理 (プライマー塗布)

下地が乾燥していることを確認し、施工面にNS高性能プライマーSL用の5倍希釈液(NS高性能プライマーSL用 1:清水 4)を2回塗布してください。1回目塗布後、NS高性能プライマーSL用が乳白色から透明になってから2回目を塗布してください。

*1回目と2回目の塗布間隔は、夏季1~2時間以上、冬季3~5時間以上が目安です。ただし、乾燥後できるだけ早い時期に2回目の塗布をおこなうか、埃等の付着がないよう養生してください。

*安定した気泡抑止効果が得られないおそれがあるため、左官刷毛等を用いてむらなく丁寧に塗布してください。ゴムベラ、スプレー等による塗布は避けてください。

練混ぜ

所定量の水を容器に入れ、NSベランダコートQを徐々に加えながらハンドミキサー等を用いてダマが残らないように練り混ぜてください。

*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季15分以内、冬季30分以内を使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

*水量が多いと、強度低下およびレイタンス発生の原因となります。

塗付け

練り混ぜたNSベランダコートQを流し込み、こてで押し広げながら所定の厚さになるように均してください。

練り混ぜたNSベランダコートQを墨に合わせて流し込み、こてで均してください。ドレン部まわりを処理したのち、必ずタッピングして平滑に均してください。

*平滑に仕上げるために、打設は練り混ぜ後15分以内におこない、素早く仕上げてください。

*ひび割れ・不陸等の発生の原因となりますので、強風での施工は避けてください。

養生

施工終了後4時間(冬季は6時間)は、直射日光、急激な乾燥、振動、衝撃等を避けてください。また、降雨・降雪のおそれがある場合は、シート掛け等の養生をおこなってください。

*施工当日は、床表面がまだ傷つきやすいので、十分に注意してください。

*強度がでないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。

*仕上材までの工程間隔が1ヶ月以上かかる場合は、養生シート、合板等で養生をおこなってください。

*仕上材施工をする場合、十分に乾燥(目安として含水率8%以下)していることを確認してください。簡易的に現場で乾燥度合いを確認するには、30cm角のビニルシートを置いて30分経過後、濡れ色を呈するか、呈さないかにより判断してください。

*初期の雨掛け等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。



使用上の注意

■気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。

■本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。

■練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。

■使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。

■製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0802021
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

 **日本化成株式会社**



製品問合わせダイヤル  **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。